

「冬景色」
宇都宮 義真
撮影

病院の制度も、病気になつた人だけが行く所になつてゐる。そして薬と手術だけが最高の治療法だと思つて、環境の四大要素である、日光、空氣、水、食物の偉大な働きを忘れてゐる。

と述べている。即ち、自然の力を利用して病氣を予防すること、つまり、ころばぬ先のつえということである。

しかし、多くの人は、それに気がつかないか、気がついても実行しないようである。そして病氣になつてから大きわぎをしても、もうおそい。

「病人の多くは、医師の助けでなく、自然の助けで回復する。治療のために薬か食物かを選ぶ時には、常に食物の方がよい。医師にとって一番大切なことは病気を予防することである」

ユダヤの医師ジエディウスが
ヘブライ語で書いた「医師の手
引」という本には、

専門になることもある。風邪薬は何百種類もあるが、風邪のウイルスに効くものではなく、対症的に熱や痛みをとめるだけのもの

宇都宮 義真

風邪を引かぬ

ために

冬になると、開業医は風邪引

結局は、一風邪に対する根本
対策は、本人の抵抗力である

いから、無効な場合もあるのは
已むを得ない。

○ 例えば風邪である。風邪とは

種類は甚だ多い。昭和三十七年から、インフルエンザ特別対策として全国に予防接種が始められたが、何百種類ものワクチンを予防接種するわけにもいかなか

—ころばぬ先の杖
より要約した。

「健康と光線」昭和40・1・5発行
—風邪を引かぬために—
「健康と光線」昭和40・3・5発行

サナモア販売・修理
医療カーポン・ホルダー販売
治療と相談
東京光線療法研究所関西支部

ウエノ光線療法

神戸市中央区下山手通3-5-1(国鉄元町駅北東5分)
TEL 078 (332) 1358

TEL 078 (332) 1358

福岡県春日市大字須玖
一、一六

前田光線治療所
前田ミサ
TEL〇九二一五八一一〇三

神奈川県川崎市中原区
丸子通二一七〇九
東京光線治療院

TEL〇四四一七二三一五〇六
海渡

(先) に、神経系疾患や、骨関節機能に及ぼすビタミンDの作用を概説した。その際、リハビリテーションの重要性を力説したが、運動能の向上に密接に関連する筋力もまた、ビタミンD欠乏で著しく障害される。今回は筋組織に与えるビタミンDの影響について述べよう。

(臨) 床的に、骨粗しょう症や栄養障害に伴って、骨格筋が侵され、運動能が低下する事実は古くから知られている。近年に至り、慢性腎不全(尿毒症)に対する人工透析療法の普及の結果、本症患者の生存期間は著しく延長したが、透析中に筋脱力感が進行し、運動障害を訴える症例が明らかにされた。

これら症例の筋脱力は、ビタミンDの投与により比較的速やかに改善する。即ち、ビタミンDに反応するという共通の発現機序を持つことが分り、これを切っ掛けに、代謝異常と筋組織障害との関係の研究は急速に進展したのである。

(現) 在では、この病態の原因はビタミンDの欠乏したための代謝障害にあり、ビタミンD投与によって治ることから、ビタミンD反応性ミオパチー(筋筋症所見を欠く筋障害)と診断される。そして、兎角骨格筋は、この機能障害の原因を神経系の障害のみに求める考え方の誤りを

指摘したのである。

(ビ) ビタミンD欠乏状態で、筋組織がいかなる障害を被り、ビタミンD投与がいかに修復するかについて述べよう。

かについては、各種動物を用いた実験成績が積み重ねられた結果、ほぼ明らかにされたので、その一端を紹介しよう。

例えば、ラットをビタミンD欠乏食下に暗室で飼育し、経時に観察を続けると、約3週間

で体重は減少して脱毛が始ま

り、ビタミンD欠乏症状を発現する。このまま

実験を6週まで続けると、筋組織の破壊によつて血液中に出現する酵素である

クレアチニンフオロキナーゼ(CPK)値

は、正常対照の10倍以上に上昇し、明らかな運動障害を伴うようになる。この段階で行った筋生検組織所見では筋原線維の破壊があり、筋の生化学的検査では、ミクロゾーム画分画のカルシウム結合能の低下を認める。

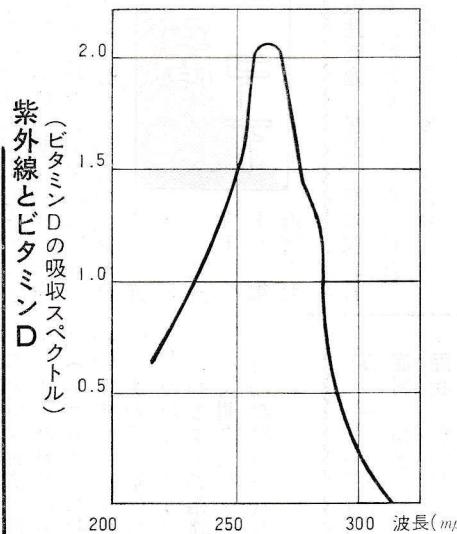
そして、特に強調したい点はこの変化が可逆的なことである。実際、ビタミンDは、これ

の形で投与するのは、ビタミンD過剰症の問題があるため容

応用光線療法

□ ビタミンDの作用 □

その5



医学博士 明 宇都宮

易ではない。これを解決するが光線療法である。光線療法は、必要かつ十分量のビタミンDを生成するが決して過剰症は起さないのである。

(サ) ナモア愛用者の中には、例え脳卒中後遺症の如き病気のために、長く床に伏していた人が、光線照射後、比較的速やかに運動能を回復する症例を経験した。これは単に子供だけの問題ではないことである。光線浴の重要性を無視するなら、筋力や骨の弱い老人が続出して、老人骨折がジャーナリズムを賑わすようになるだろう。

ここで、特に注意を喚起したいのは、これは単に子供だけの問題ではないことである。光線浴の重要性を無視するなら、筋力や骨の弱い老人が続出して、老人骨折がジャーナリズムを賑わすようになるだろう。

これは、これは単に子供だけの問題ではないことである。光線浴の重要性を無視するなら、筋力や骨の弱い老人が続出して、老人骨折がジャーナリズムを賑わすようになるだろう。

記事が、屢々ジャーナリズムを賑わしている。國も原因究明のため、特別の研究班を組織した。未だ結論は出でていないよう

だが、常識的には、原因は運動不足と日光浴不足に帰せられよ

う。現今の社会環境が子供達が

屋外で遊ぶ時間と場所を奪つた

からである。

問題ではないことである。光線浴が重い程、経過が長引く程

光線療法によつて、長期療養

患者の食欲が亢進し、活力が増

強するのは、光線の普遍的な健

康増進作用によるのであるが、

その理由の一つはビタミンD不

足の解消にある。

(二) の筋障害による機能不全の状態は、単に随意運動に関係する筋肉(横紋筋)だけの問題ではなく、心臓や消化管の如き不随意筋、即ち平滑筋にも同様に影響を与えていたのである。

便所に行けなかつた人が、床擦れのため光線療法を始めたところ、摺り立ちで便所に行けるようになつた経験例を持つが、この症例の場合は神経障害に加えて、ビタミンD反応性ミオパチーがあつたと考へると説明が安易である。

生生活を営む上で不可欠なビタミンDは、バランスのとれた食事

をしても、なお不十分なのである。それ故十分な日光浴が出来ないとしたら、光線療法を利用すべきである。この場合の照射

方法は短時間繰返しが大切である。光線の恵みを、健康、予防

治療に反映させなければならぬ

サンモア体験記

ケーブル(1)
4才の女性

左手打ゼ因後遺症

左手の第二、三、四指を第二関節部で切断し、縫合手術のため入院、十
五日後に退院しました。その足で真
直ぐに私方にお出になりましたが、

その時の状態は、指は腫れ上って隔間は全くなく、第四指の抜糸部は化膿しており、ガーゼはくついていて、ぬるま湯で、やっとはがしました。早速光線をかけ始めましたが、とても酷い腫れ様で、指は5本とも完全にくつっていました。第一回目はBカーボンで手背側と手掌側から五十分程かけましたが、翌日、「昨夜は楽で良く眠れました」と、微笑を見せて下さいました。

その後も毎日前後より三十分づつ
かけましたが、二～三回で化膿はと
まり、七～十回位で全体の腫れが引
き、二週間程で切断指の根元の赤味
も取れました。又、小指と親指も、
動くようになり、合計43回の照射で
打切りましたが、両手を使ってタオ
ルをしぼり、洗顔出来る様になった
ので、本当に喜こんでいただきまし
た。

注射による左手不完全麻痺

ケース
(2)
29才の女性

このケースは光線がよく効き、
回の治療で左手は全体に楽になりました。

リウマチのため約二年間、注射と投薬を受けながら就業していました

い病院があると聞き、その病院へ行ったところ、左手首の周りに6本注射をされました。その後、左手を持ち上げる力が弱くなり、左手、特に第五指が蒼白で冷くなつたとのことでした。注射の跡は一週間後にも、

た

肛門周囲に花豆大の腫れ物が出来、痛みのため正座が出来ず、車の

日本有数の名門ゴルフコースとして名高い程ヶ谷カンパニークラブの会員、鳥羽貞氏が親睦誌、程ヶ谷HCC「成人病とゴルフ」と題して投稿され、その中で当研究室を御紹介下さいました。この記念

は、慈恵医大第二内科の柴孝也博士によつて、10月18日付、スポーツニッポン紙上、「冬場のゴルフ」の記事にも

引用された。次にそれぞれ当研究所に關係した部分を抜粋して転載させて頂いた。

(二) 成人病とエルフ

トをして坂を降りて行く際、

膝の捻挫や打撲でよく悩む所謂「膝に水を持つ病気」なれど、若い内は全治が早いが、70才になると之をやると仲々

体験

想

て、患部に五十分かけました。翌日には腫れ工合は三分の一になり、小脳に脳膜が出来ましたが、動作は半分以上で止まらず、樂になり、二回の照射で正座出来、大喜びでした。

後記

今回は3人の体験報告をさせて頂きました。まだまだ多くの人達に声を上げておられます、一人でも多くの方々をお救いし、私も自分の健康を支えながら、共に喜びを分かち合っております。

之を約十分照射する事を欠かさない。過日偶々有働さんとプレーした時、同氏が膝の筋を強く痛められて此光線を照射して治され、以来毎日愛用して居られる事を聞き、同年輩、同病者同士相慰め合つたものである。80才になつてなお、少くとも週1度時に週に2度もゴルフを楽しめるのはこうした気を使えばこそと自分で讀する次第。

(程ヶ谷HCC・二九一号・昭和50・6)

「冬場ゴルフ」

またプレー後、肩、ヒザ関節などに痛みが出た場合、程ヶ谷カントリー俱樂部の機関誌にも紹介されている東京光線療法研究所(東京・目黒)の光線療法が有効だったといふ人が多い。(スポーツニッポン・昭和55・10・18)

50
• 6
(程ヶ谷HCC・二九一号・昭和

50
（程ヶ谷HCC・二九一号・昭和
6）
「冬場ゴルフ」

七、カーボンの点灯条件と 明るさ

明るさ

サナモア治療器を使用して、各種条件下にカーボンを点灯し、明るさ（ルクス）を検討しました。ここでの明るさは、人間の眼に感じる可視光線が基準になりますから、サナモアカーボンの用途である医療や健康増進の面から考えた場合の効果とは、余り関係ありません。

2、電源の強さ(電流)と明るさ

表2. 電源と明るさ

電 源	電流(A)	明るさ(ルクス)
弱	6.2	500
中	6.9	620
強	7.7	740

表4. 距離と明るさ

距 離 (cm)	明るさ(ルクス)	
	A カーボン	B カーボン
50	1600	1450
100	500	400

なお光の逆自乗の法則（距離が半分になると明るさは4倍になる）は、反射板がない場合に成立します。

光線の理学的性質

ところで、医療用カーボンにとって最も大切なことは、明るさには反映しないが、医療効果に決定的役割を果す不可視光線、即ち紫外線や赤外線の分光分布を知ることです。これについては、次号に述べます。

ナナモア・カーボン

揖斐川電氣工業・青柳工場

3、反射板の有

• 五倍になります
した場合の約二
むき出しで使用
は、カーボンを
た場合の明るさ
治療器に入れ
如く、サナモア
表3に示した

4. 光源からの距離と明るさ

サナモア治療器を使用した際には、距離が半分になると明るさは三倍強となります。その結果は表4に示しました。

表3. 反射板と明るさ

反射板	明るさ(ルクス)
有	500
無	185

以上から、効率よく光線浴を行うためには電源を強くし、反射板をつけた上で、可及的に近くのものが良い様に思われるかも知れません。しかし、使用に際して重要なことに、肌に感じる熱さの問題があります。即ち、近づくにも自ずと限度がありますから、実際には法則通りは行きません。でも、明るさと可視線の放射強度とは比例しますので、光源から離して広い範囲に照射する時には、電源を強くして明るくした方が良いと言えます。

ます。そこで常識の枠をやや広げる意味で、光線療法の立場から、これら副射線の理学的性質の基礎と応用について述べることにします。

健康數睨

□ ■ 健康づくり ■ □

前号で「危機待ち医療」と云う題で、治療医学の心細い一面を書きましたので、今回は危機を遠ざける「健康づくり」をテーマに書くことにします。

若い人はいざ知らず、中年も過ぎると程度の差はあれ、何んとなく健康に不安を抱くようになります。老人になると、病院を占領する程です。これは世界に冠たる長寿国日本の、長寿と裏腹に半健康が存在することを示しています。これを説明するには、文明の進化を避けて通ることはできません。

言い古されて陳腐ですが、抗生物質の発見は、医学史上特筆大書すべき大発見で、急性感染症や結核の死亡率は激減しました。これに乳児死亡率の低下が加わって、一挙に長寿国になってしまったのであって、成人病の良い治療法が生れたのではありません。否、むしろ、日本が先進文明国であり、かつ経済大国であるからこそ出来た生活の合理化は、運動不足や光線不足を招き、豊かな食生活は、栄養の過剰摂取となつて、成人病の一因となつてゐるのです。そして美味しいものを食べるのは、誰れにとっても夢ですから、成人病は怖いけど、止めろと言わされても簡単には止められません。

そこで、健康診断でも受けて

みようかと考えます。勿論、受けないよりは増えですが、健康診断で大鼓判を押されたと言つて、安心して食つたり、ごろごろしているとしたら、失礼ですが馬鹿者です。悪くなつても、医者が治してくれるだらうなどと思つてはいけません。建て前としては、医者は治す人ですが、本音は、何んでも治せる程には、とてもじやないが医学は進んでおりません。特に成人病では、悪いと言われたら、もう元には戻れないことを知るべきです。

★ 病院と云う井の中から抜け出て、光線療法に本格的に取り組んで五年経ちました。この間、勤務医時代とは違って、患者や家族病院に対する恨みつらみを聞く機会も多く、大いに抱えられました。

★ 医学は部分的には進歩しているですが、究極の目先には程遠いのが実情です。ところが一般の医学記事は、ニユース性を重んじるために、とかく針小棒大、並頭狗肉に、その進歩を称過ぎます。

★ 治療医学の現状や限界を正しく認識して予防策を講じることが肝要です。

本紙が、愛用者の健康保持、疾病治療に役立つなにぞ望外の喜びです。

サナモアの効果は、体験者しか分って貰えないことは、直に認めなければなりません。例えば鎮痛効果のように分りきことでも、使ったことのない人は、仲々信じてくれません。何も知らない薬は信じても、線は疑いの目でみます。

こんな時、愛用者だよりをもと、勇気が倍加します。どなことでも結構ですので、投下さるようお願いします。

定価 85,000円 送料 6,000円	ナフテック	定価 65,000円 送料 5,000円
-------------------------	-------	-------------------------

元壳発
〒153 東京都目黒区目黒四六一十八
(株) 東京光線療法研究所
電話 東京 (03) 七九三一五二八一
七一一五三二一

A black and white photograph of a vintage electric kettle on a stand. The kettle is a large, round, silver-colored unit with a handle and a spout. It sits on a circular base with a power cord extending from the side. To the left, there is a smaller, conical juicer and a coffee filter. In the center, there is a cylindrical container with a lid, possibly a coffee pot or a canister. The background is plain and light-colored.

- 医療用カーポン
 - ⒶⒷⒸⒹ
 - 1箱10本入 定価 1,800円
- 「光線療法学」 (送料別)
 - (送料別) 1冊 定価 1,000円